



平成31年度就任式・始業式



平成31年度就任式・始業式を4月8日(月)に行いました。校長、教頭を含め19名の新職員が児童代表の寺田果穂さんの歓迎あいさつと中原っ子のすてきな笑顔と歌で歓迎されました。新職員からは、「子ども達の聞く姿勢や態度の良さ、一生懸命に歌う姿に感動しました。」との感想がありました。引き続き行われた始業式では、児童代表の喜久山澄空さんが、今年度スタートにあたって、勉強やスポーツに、また最上級生としてがんばる決意を語ってくれました。

平成31年度入学式



8名の新1年生。元気よく返事ができ、お歌が上手でした。これから6ヶ年の義務教育のスタートです。毎日が「できるようになったよ」の連続になるよう、一人一人に寄り添った丁寧な指導に努めて参ります。新一年生の皆さん、保護者、家族の皆様、ご入学おめでとうございます。

家庭訪問が始まります!

	訪問日	校区
1	4月18日(木)	江洲(1番地~499番地)
2	4月19日(金)	江洲(500番地以降)
3	4月22日(月)	宮里(1番地~499番地)
4	4月23日(火)	宮里(500番地以降)
5	4月24日(水)	赤道
6	4月25日(木)	志林川(高江洲)
7	4月26日(金)	校区外

※ 上記はあくまで予定ですので日程調整は担任の先生と相談ください

委員会結成式(6年生)

4月12日(金)の6校時に委員会の結成式を行いました。すてきな中原小学校をもっとすてきな中原小学校にするため6年生の力を束ねて、毎日の活動に取り組んでほしいと思います。また、委員会活動を通して働く意義や協力する大切さ、責任感や思いやりの心が育まれることを期待しています。

「育つ心」(倉橋 惣三)

自ら育つものを育てたせよとする心。それが育つ心である。世の中にこんな楽しい心があるのか。それは明るい世界である。温かい世界である。

育つものと育つものとの、互いの結びつきにおいて相乗して育つ心である。

育つ心。そこには何の強要もない。無理もない。育つもの大きな力を信頼し、敬重して、その発達の途にしたがって発達を遂げしめようとする。役目でもなく、義務でもなく、誰の心にも動く真情である。

しかも、この真情が最も深く動くのは親である。次いで幼き子等の教育者である。そこには抱く我が子の成育がある。日々相触るもの、その生活がある。いつも自ら育つもの、その前として、育つすてはいらなくなる心、それが親と教育者の最も貴い育つ心である。それについても、育つ心は相手を育つ心ばかりではない。それによって自分も育つ心なのである。我が子を育てて自ら育つ親、子等の心を育てて自らの心も育つ教育者。育つ心は子どものためばかりではない。親と教育者とを育つ心と育つ心。

※倉橋 惣三(幼児教育の研究・実践家)

